

2024年度 第2回IIA個人会員セミナー（定時配信）

# アフターコロナのハイブリッド型監査の考察 ～なお残る現地往査の有効性～

本セミナーは、当協会会員のために内部監査人が研究した成果などを報告し解説するものです。今回はCIAフォーラム研究会No. e19が取りまとめた成果物「[アフターコロナのハイブリッド型監査の考察～なお残る現地往査の有効性](#)」をもとに、研究会での議論の内容、結果等を解説いたします。

本研修会はZoom（※）動画配信です。

Zoomの導入方法は次ページでご案内いたします。

※ Zoomビデオコミュニケーションズが提供するクラウドコンピューティングを使用したWeb会議サービス。

※ 今回は予め収録した講演映像を用いた研修です。

Zoomによる配信日時	※下記の3回の配信を予定しております。（いずれも同内容です） ①2024年12月17日（火）10：00～12：00（開場 9：30） ②2024年12月19日（木）18：00～20：00（開場17：30） ③2024年12月23日（月）14：00～16：00（開場13：30）
講師	次ページをご参照ください。
定員	各回それぞれ950名（申込先着締切）
視聴資格	当協会正会員および個人会員（視聴無料） ※お申込み時に登録した情報のご本人様のみご参加可能。
お申込み方法	3ページ目をご確認ください。

## 講義内容

1. 研究会の紹介
2. 本成果物のコンセプト及び特徴
3. 本成果物の内容
4. まとめ ～リモートではリスクが残るものとのリモートのメリット
5. さいごに

講師 **田村 正人** 氏

[CIAフォーラム研究会No. e19 「海外監査研究会」](#) 座長

株式会社LeTech 内部監査室 室長

CIA(公認内部監査人) 内部監査士

ビジネス法務エグゼクティブ 宅地建物取引士

### 講師からメッセージ

アフターコロナ、ハイブリッド型監査と聞いて、いまさらこのテーマ？と感じられた方もいらっしゃると思います。しかし、時を経た今だから客観的に検証できることもあるはずです。本成果物では、リモートでは限界があり、現地往査が必要な事象やケースを具体的に整理しました。皆さん、一緒に考えましょう。

## 当協会会員サイトに掲載。 会員サイト よりお申込みください。

お申込み前にご利用の機材で「Zoom」によるオンライン配信の講義が視聴可能であることをご確認ください。  
接続環境安定のため、Wi-Fi等の無線ではなくなるべく有線で接続してご受講ください。

ご参考まで ⇒ <https://www.iiajapan.com/leg/training/zoom/>

### 【会員サイトの利用登録について】

- 会員サイトの利用登録は1会員につき付与するID（ユーザー名）は1つとなりますので、事前に社内（部署内）での登録状況の ご確認をお願いいたします。（正会員の方）
- 既に利用登録されている会員の方は、付与されているID（ユーザー名）とパスワードを入力してログインしてください。
- 会員サイトに登録していない場合は、会員サイト新規登録が必要になります。
- 会員サイトの新規登録、またはユーザー名・パスワードお忘れの方は[こちら](#)よりお問合せください。

※事情により、中止あるいは配信日時等が変更になる場合は、当協会ホームページ等でお知らせいたします。恐れ入りますが、最新情報は当協会 [ホームページ](#) でご確認ください。

### 【CPE単位について】

「2.4CPE単位」が付与されます。⇒ “CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、視聴後日に配信される「修了証メール」を受講証明として、最低3年間、保管をお願いします。

「修了証メール」は講義終了24時間後を目途に自動配信されます。

なお、「修了証メール」の紛失等には一切の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。

また、同じ内容の研修会を複数回受講された場合も、CPE活動単位としてカウントできるのは1度のみとなります。